

第5回全道少年サッカー大会苫小牧地区予選準優勝 新冠町サッカースポーツ少年団

7月6日、12日、13日と開催された第5回全道少年(U-11)サッカー大会苫小牧地区予選大会で新冠町サッカースポーツ少年団が見事準優勝を飾りました。

日胆地区から23チームが出場して行なわれた今回の大会。新冠町サッカースポーツ少年団は1回戦、2回戦を圧勝し、準決勝へ。準決勝は延長戦でも決着がつかず、PK戦の末、強豪苫小牧地区のチームに勝ち、決勝戦へ駒を進めました。

決勝戦も手に汗握る展開で、試合は延長戦へ突入。惜しくも延長戦で力尽き敗れましたが、少年団設立



以来、初の準優勝という快挙を達成しました。残念ながら全道大会への出場は叶いませんでしたが、日頃の厳しい練習に耐え、準優勝を勝ち取った子どもたちにこれから応援をよろしくお願いします。

町へ二百万円を寄付 株優駿創業20周年を機に

7月18日、株優駿の村田繁實社長、橋本正光副社長が小竹町長のもとを訪れ、「福祉に役立ててほしい」と二百万円を寄付されました。

株優駿は昭和63年に種牡馬の導入やマネジメント業務などを行なう会社として設立され、今年で創業20周年。節目の年となることと「社会的に貢献し、町民の皆さんに還元したい」という思いから寄付していただきました。



小竹町長も「大変、ありがとうございます。」と謝辞を述べました。

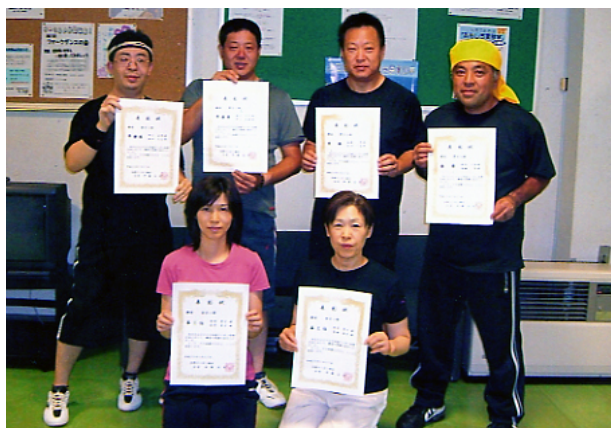
息の合ったプレイで栄冠

2008全道テニソン札幌大会

7月27日、札幌市で行なわれた2008全道テニソン札幌大会において、男子2部で貝沢一浩さん、高橋智さんペアが優勝、村山太志さん、井上正明さんペアが準優勝されたほか、女子1部で松平愛子さん、島田典子さんペアが3位に入賞するなど大健闘しました。

貝沢さん、高橋さんペアは並み居る強豪チーム相手に息の合ったプレイで勝ち進み、栄冠を勝ち取りました。また、このペアで初めての優勝とあって喜びもひとしおだったそうです。

この大会に新冠から出場したのは8ペア16名。



週二回、スポーツセンターで練習を重ね、腕を磨いています。類似町が発祥の地で全道に数多くの愛好者がいるテニソン。9月には、類似町で全道大会が開催されるそうです。選手皆さんの活躍を期待しています。

題

あれこれ

小竹町長を表敬訪問

中体連全道大会出場選手・ブラスバンド部

7月25日、中体連日高大会で陸上と女子柔道で優秀な成績を修め、全道大会への出場を決めた新冠中学校の下山由実絵さん、清水はるかさん、清水さおりさんと8月2日、室蘭市で開催される第53回日胆地区吹奏楽コンクールに出場する新冠中学校ブラスバンド部（部員44名）の部長、石郷岡真佑さんが小竹町長を表敬訪問しました。



下山由実絵さんは百斤ハードル、清水はるかさんと清水さおりさんは女子柔道団体戦で全道大会出場を果たしました。3人とも「悔いのないように全力で頑張ります。」と決意を述べると、小竹町長は「自分の力を出し切って心に残る大会としてください。」と激励しました。

また、ブラスバンド部には「伝統あるブラスバンド部として金賞を目指して頑張ってください。」と健闘を期待する言葉をかけました。

ま ち の 話

故武田隆雄さんに

旭日単光章

平成20年6月に亡くなられた武田隆雄さんに旭日単光章が贈られ、7月28日、小竹町長より奥様のすみさんに勲記と勲章が伝達されました。



武田さんは昭和46年に新冠町議会議員に当選以来、連続6期24年の永きにわたり、その実直な人柄と地方自治に対する高い見識で議会の中心的存在として町の振興発展に多大な貢献をされました。これらの功績が認められ、今回の叙勲となりました。

日高支庁長が農作物の生育状況を視察



7月18日、管内各町の農作物生育状況の現地調査が行なわれ、前山啓二日高支庁長が大富の小山田農場を視察しました。



小山田さんの農場では、アスパラやピーマン、水稲を経営されていますが、支庁長もピーマンやアスパラを試食し、奥さんの小山田あき子さんの話に熱心に耳を傾けていました。

地域で高波防護柵を塗装



7月6日、氷川自治会や汐見団地の入居者の皆さんが汐見団地沿いの高波防護柵の塗装を行いました。地域でできることは地域でということを実践するため初めて企画された今回の塗装。材料や塗料は町が用意し、参加者の皆さんのボランティアで塗装作業を行いました。